

伝言板

●教育長と語ろう

教育長と市民の皆さんとの教育長と語る会が、7年めとなりました。生涯学習社会の本格的な到来により、学校教育、社会教育などに対して、今まで以上に皆さんのご意見やご要望をお聞かせいただき、これから教育行政に生かしていきたいと考えています。今年度は次の日程で実施します。申し込みは不要ですので、皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にご来場ください。

日時・場所 7月▶3日(水) 10時~12時...教育センター
▶5日(金) 19時~21時...広瀬公民館 11月ごろにも
人間公民館、中央公民館の2会場で実施予定 問い合わせ学校教育課へ内線5652

防災一口メモ

●備蓄品の備えと確認・3日分の備蓄を
大規模地震など災害時には、ライフラインが中断したり、食料や日用品の流通機能が途絶しますが、各家庭でもすばやく避難できるよう、最低3日分の非常持ち出し品を準備しておきましょう。また、備蓄品の備えができていたか、賞味期限などは大丈夫ですか。もう一度点検してみましょう。避難に支障をきたさない荷物の重量は、男性15kg、女性10kgが目安です。

一次持ち出し品▶貴重品...現金、権利証書、預貯金通帳、印鑑、免許証、健康保険証など。コピーをとれるものはとっておく▶非常食品...飲料水、食料。カンパン、缶詰など火を通さないで食べられるもの▶応急医薬品...かぜ薬、傷薬、胃腸薬、目薬、包帯など。常備薬を忘れずに▶衣類...下着、上着、タオル、軍手、紙おむつ▶携帯ラジオ▶照明器具...懐中電灯、ろうそく。予備の乾電池を忘れずに 阪神・淡路大震災ではこんなものが役立った! ドライシャワー、携帯コンロ、バール、防水シート、予備の眼鏡・補聴器など 問い合わせ生活環境課へ内線3694

●消防本部からの報告

5月の火災件数4件(建物2件、車両0件、その他の火災2件) 救急出動件数398件 搬送人員380人

●人口と世帯 6月1日現在。(内は前月比)

	住民基本台帳人口	外国人登録人口
男	81,880人(+74人)	741人(+9人)
女	78,649人(+57人)	933人(+3人)

合計 160,529人(+131人) 1,674人(+12人)
世帯 60,590世帯(+113世帯) 1,305世帯(+12世帯)

●住民基本台帳法に基づく年齢別人口

14歳以下	21,690人(13.51%)
15歳~64歳	117,250人(73.04%)
65歳以上	21,589人(13.45%)

7月の狭山ケーブルテレビ

☎0120-340-379 ☎956-5630
e-mail: ch9@staff.s-cat.ne.jp
http://www.s-cat.ne.jp

- みんな茶やま▶狭山市ホットインフォメーション(市役所からのお知らせ・字幕入り)▶自治会の時間(新狭山ハイツ・武蔵・狭山台1丁目・三商・西武狭山台ハイツ・人間第7区)▶すこやか体操▶は~いお手紙です!
- ちゃっぴいアワー▶ニュースエクスプレス・ウィークリーニュース(字幕入り)▶サポートねっと(乳幼児情報センター、心肺蘇生法から、通信簿の見方ほか)▶カレッジステーション(幼児教育学科・森本教授・宮本教授、国際教養学科・林教授)▶ティーブレイク(大島綾子氏、小高康一朗氏、山田信彦氏、石橋誠氏、内田裕子氏)▶がんばれ地域経営者(西村孝・高柳清孝・金子俊哉・奥村昌平各税理士)▶特集(ASエルフェン狭山FC、視力回復記憶力向上ほか)▶いろいろばたの昔ばなし(字幕入り)▶ほうびの酒その2
- ちゃっぴい撮影隊参上!セコムラグビー対東京ガス(9日~15日)ほか
- ちゃっぴい9あらかると切らずになおす最新脳卒中治療(10日~16日)ほか

サポートねっと・カレッジステーション・がんばれ地域経営者では、取り上げてほしいテーマや質問などを受け付けています。

お・茶・香・る・ま・ち

SAYAMA CITY
さやま

狭山市広報・お知らせ版 VOL.372

発行日/平成14年6月25日(毎月10・25日発行)

発行/狭山市 編集/狭山市企画総務部広報課

〒350-1380 埼玉県狭山市人間川1-23-5

☎042-953-1111(内線7162) ☎042-954-6262

テレホンガイドさやま☎0120-460-380

ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/

編集後記

近所に住んでいる妹一家。家が近いだけに、よく顔を合わせることがあります。1歳になった姪と過ごす時間は、私にとってとても良い気分転換になります。姪は最近自己主張をするようになり、口まねや片言のおしゃべりもできるようになりました。しょっちゅう会っているのに、会う度に成長を実感できます。

日々、1人の人間としての人格が形成されているようです。

両親に「お前みたいな人のことを『パラサイトシングル』と言うらしいよ。」などと言われながらも、「まだ結婚しなくていいかな...なんてのんびり好きなことに打ち込んでいるのは、大人社会でたまったストレスを姪に癒してもらいながら、その成長を間近に見て、育児の疑似体験をしていられるからかもしれません。姪を見ていると子どもって本当に不思議な力を持っているなあ。とつくづく思います。まさに、子どもは宝。七夕の短冊に「世界中の子どもたちが幸せでいられますように。」と書きたい気分です。み